



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 05 No. 2271

2009-2010年度国際ロータリーのテーマ

2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー



2009-2010年度士別ロータリーのテーマ

ロータリーを楽しく・学び・奉仕しよう

例会場／士別グランドホテル

例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234

会長／大野 裕一郎

幹事／志村 孝幸



旧商工会館

百瀬達夫画

第2352回例会 2009年8月10日(月)

今日のプログラム

・普通例会

前回(8月3日)の記録 ・普通例会

司 会 伊藤優市会場監督
 斉 唱 奉仕の理想
 本日の出席 出席率70.1% 会員57人中 出席者40人
 本日の欠席 井上建雄・神田英一・黒田康敬・佐藤元保・汐川泰晴・高山稔・田中全・中村徹雄・鍋島秀・野英俊・福島栄三・本山忠之・渡辺正一・中川涼一・加藤博・坂野虎溪・深尾幸夫
 メークアップ
 ビジター
 ゲスト
 ニコニコBOX 竹内栄一・佐藤元信・北村浩史・小竹一男 (誕生祝)
 歡送迎会3次会参加メンバー志

累計 63,400円

例会予定

■8月例会日

[会員増強及び拡大月間]

- 8月3日(月) 普通例会・理事会
- 8月10日(月) 普通例会
- 8月17日(月) 特別休会
- 21～23日(金-日) ライラーセミナー(帯広)
- 8月24日(月) 普通例会
- 8月31日(月) 夜間例会・役員会

■9月例会日

[新世代のための月間]

- 9月7日(月) 普通例会・理事会
- 12～13日(土-日) 2500地区大会(旭川)
- 9月14日(月) 普通例会
- 9月21日(月) 休会(敬老の日)
- 9月28日(月) 普通例会・役員会

■会務報告・・・・・・・・・・大野裕一郎会長

7月の長雨、集中豪雨や日照不足は、中国、九州地方や全国各地に大きな被害をもたらしました。又、農作物にも大きな影響を及ぼしており大変憂慮しております。月も替わりましたし少しは夏らしくなってほしいものです。

8月「お盆」の月に入りましたが、天塩川祭り、オリンピックデーラン、そして本年は、国政、市長選挙と非常に忙しい月になりそうです。くれぐれも無理をして体調を崩さぬようお願い致します。

ロータリー暦では今月は「会員増強・拡大月間」です。国際ロータリーにおきましても、毎年の重要事項の一つにされています。既存のクラブでは毎年世界で会員数の自然減が5～10%もあり、会員増強と併せて退会防止も必要不可欠な状況であります。

会員増強の意義を3つ挙げます。

1. クラブ活性化の為に、ロータリーキャリア歴(老・壮・青)のバランスを保つ。
2. ロータリーの特典である、「超我の奉仕」という、人生哲学を学ぶ機会を得られる。
3. 職場や地域の奉仕活動によって、奉仕の理想をより多くの方々に推進出来る。

本年は、本山委員長が活動計画書の中で、具体的な数値目標を掲げ取り組んでいますので、期待しております。

また、今月は、お盆明けの21日～23日迄、第30回ライラーセミナーが十勝エコロジーパークにて例年より1ヶ月早く開催されます。

ライラー(RYLA)とは、日本語でロータリー青少年指導者養成プログラム(Rotary Youth Leadership Awards)と言います。年齢も、14～18歳・19～30歳迄の若者の為のプログラムです。目的は、若い人々の、指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことです。山口委員長他3名の委員の皆さんが全員参加で奉仕して頂ける予定です。くれぐれも安全運転にてお願い致します。

■幹事報告・・・・・・・・・・志村孝幸幹事

1. 7月31日登録締切りの地区大会に30名の登録を頂きありがとうございました。
2. 去る7月31日、サフォークランド士別カッ

プ少年大会開会式に、神田会長エレクト、山口新世代P委員長、汐川会員、野崎会員と私とで出席して参りました。また、大会関係者並びに役員として大勢の会員が参加されておりました。大変お疲れ様でした。

3. 美深ロータリークラブより8月の例会案内が届いております。

4. ロータリーの友・ガバナー月信が届いております。

5. 本日例会終了後理事会を開催致します。



サフォークランド士別カップ少年大会にて

■プログラム委員会・・・・・・・・佐藤元信委員長

本日、各委員会に活動計画発表をして頂きます。尚、次回8月10日は、会員増強委員会(本山忠之委員長)・職業奉仕委員会(菊地博委員長)・新世代P委員会(山口哲雄委員長)にお願い致します。

各委員会発表

●出席委員会・・・・・・・・藤吉敏博委員長

クラブ会員にとって例会は親睦を深め、情報を得る大切な場所である為、会員の出席向上を目指し活動を進めるよう努めたい。

1. 委員会は出席向上の為、他委員会と連携を密にして、楽しい例会になるように努力致します。
2. 会員に対し例会出席はもとより、IM・地区大会・周年式典への参加を促すよう声かけを行います。
3. 新入会員が例会や委員会催事等に出席し易い雰囲気作りに声掛けをします。

4. 年間出席100%達成の会員には、記念品を贈り1年間の努力と健康を祝福をします。

5. 例会欠席の場合、当日午前10時迄、夜間例会は午後3時迄に必ずグランドホテルに連絡の周知徹底を致します。

6. 欠席がちな会員や無届け欠席が見られる会員へメッセージを送り出席の意識を高めるよう努めます。

7. 例会に於いて出席率、メイクアップ状況を報告し出席向上をはかります。

8. 当クラブは下期に創立50周年式典があります、100%達成の為に全会員出席の声掛けを行います。

●ロータリー情報委員会・・・千葉道夫委員長

本年50周年の節目を迎え、更なる100周年を目指し新たな一步を刻む重要な年と位置づけ、準チャーターメンバーそして在籍年数が長い先輩ロータリアンの精神を受け継ぐ事が重要であると思います。在籍の短いメンバーと先輩ロータリアンとの交流の機会をつくりロータリーの基本(歴史・綱領・活動)を再確認すべき取り組みを積極的に推進いたします。

1. 新入会員セミナーの開催。
2. ロータリー塾の開講。
3. 例会でのロータリー情報の提供。

●財団・米山奨学委員会・・・尾崎学委員長代理

故大塚勝人会員に代わり委員長代理として1年間よろしくお願い致します。

「ささやかな思いやりから大きな奉仕へ」を委員会スローガンとして、

クラブ内では自己の改善を図り奉仕と友情を育んでいく。

クラブ外では、例会で培った奉仕の心を持って家族、職場、地域社会、国際社会に於いて身の丈にあった奉仕活動を実践すること。

1. 会員個人寄付登録(クラブや個人からの財団寄付を個人寄付として登録を継続する)
2. ニヤニヤボックスの呼びかけ(会員の結婚記念日をお祝いしニヤニヤボックスを設置する)
3. ワンコインで国際貢献(個人の国際奉仕に対する慈愛活動として慈愛ボックスを継続)
4. 米山記念奨学会の啓蒙(日本ロータリー独自の

奨学制度を会員に啓蒙する)

●会場監督・・・・・・・・伊藤優市会場監督

例会準備・運営に就いては、出席委員会との連携を図りながら取り組んでまいります。

1. 例会においては、会員相互の融和及び親睦を大事にしながら運営に努める。
2. 会員の交流を図るため、例会の席順を、年数回席替えをする。
3. 遅刻・早退・無断欠席を無くすように、会員に声掛けする。
4. 夜間例会以外の例会は禁煙とする。

今月の(8月)の誕生祝い



小竹一男会員 竹内栄一会員
佐藤元信会員 北村浩史会員

